

一般選抜特別日程 英語 解答

問題番号	解答	
1	4	
2	5	
3	7	
4	1	
5	3	
6	2	
7	4	
8	1	
9	2	
10	3	
11	a	5
	b	3
12	a	6
	b	5
13	a	4
	b	5
14	a	5
	b	2
15	a	3
	b	2
16	a	5
	b	2

問題番号	解答
17	3
18	2
19	2
20	1
21	3
22	1
23	1
24	4
25	3
26	<p>バランスの取れた食事とは、栄養を摂取し健康を維持するために、適切な種類と適切な量の食品を食べることを意味します。</p>
27	<p>看護師や医療従事者にとって、患者の健康改善を助けるために、バランスの取れた食事を理解することは重要です。</p>
28	<p>(By eating a) variety of foods from all five food groups and drinking enough water, people can maintain a healthy body and mind.</p>

一般選抜特別日程 国語 解答

問題番号		解答	
問1	①	ゆうじゆうふだん	
	②	あらかじ(め)	
問2	③	せんさく	
	④	わざ	
問3	<p>「私は正しい」と強く信じることは、自己肯定感を高めることにもつながるだろうが、その一方で、自分の正しさを疑わなくなると、他者の意見や価値観を受け入れられず、排他的になると考える。また、他者に誤りを指摘されても耳を貸さず、自己の成長や学びの機会を逃してしまふ危険もある。さらに、自分の正義感を他者に押しつけることで争いが起こったり、周囲との関係がこじれたり、自分が孤立したりすることもあるだろう。「私は正しい」と思う気持ち自体は大切だが、自分の正しさを絶対視せず、疑いや柔軟さを持つことが、他者との共存や成長につながると考える。(266字)</p>		
問4	<p>エ</p> <p>「私は正しい」と信じて疑わないことは、自分への疑いや反省を持たないということであり、自己の成長の機会が失われることになってしまうと思われる。また、自分本位の考え方は他者の考えや意見も尊重しないため、異なる価値観との出会いや、他者との共存も困難になってしまい、限られた枠内で自己完結的な思考や生き方になってしまふと考えられる。もちろん「自分は正しい」という自己肯定感を持つことは大切だが、それが過剰になると排他的になってしまい、他者との関係が閉ざされることにもなってしまう。最低限の自己肯定感を持ちつつ、正義感によってもたらされる以上のような負の側面を回避することが、大切だと考える。(298字)</p>		